

シルバー

ところざわ

◆発行 社団法人 所沢市シルバー人材センター 1992

6

No. 39



平成四年度

定期総会開かれ
る

$6.0 = 70$
 $8.5 = 47$



総会終了後の一杯（これが楽しみ）



議案に対し慎重に耳をかたむける!!

生きがいのもてる地域づくりへ

新理事長に高橋義男氏選出される

高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与している所沢市シルバー人材センター（理事長職務代理者 鈴木望夫・会員497名）の平成4年度定期総会が、28日午後1時30分から旧庁舎市民ホールで盛大に開催され、鈴木望夫職務代理者の挨拶に続き、所沢市長代理市川福祉課長が「今後益々増えつつある高齢者社会に向かっている中、県下でもトップの実績をもつ当センターの皆さんと共に、『生きがいのもてる地域づくり』に努めたい。」と力強いあいさつのあと、市議会厚生常任委員長 宮本敬子市議・大石忠之県議らの激励と期待のあいさつがあった。

平成3年度事業報告・決算報告・平成4年度事業計画・予算（案）などを審議し、任期満了に伴う役員の改選。いずれも全会一致で承認された。

顧問	斎藤 博（市長）	理事	伊東 雄幸	理事	金子 光子
相談役	鈴木 望夫	"	長野 瑞穂	"	市川 一雄
"	中島三木三	"	伊藤 義雄	"	市川 仙松
理事長	高橋 義男	"	梶畠 允	"	鈴木 茂男
副理事長	山本 綾子	"	伊藤 政一	"	久保 伸秀
"	村松順四郎	"	兼松きのえ	"	池辺 幸
"	市川 義一	"	石田 道男	"	北田 久弥
専務理事	大野 敬司				
監査	大谷 信子・村本健治郎				

なお、今回の総会において、役員・地区委員として永い間活躍され退任した次の方々に感謝状と記念品が贈られた。

増村 敏雄・鈴木 望夫・中島三木三・田畠 作二・柏谷 忠平

故 北田 儀造・森田 卯助の各氏に鈴木望夫代理者から贈られた。

受賞者を代表して、中島三木三さんより謝辞が述べられた。

実績

月	会員数	受託件数	就業人員		契約金額			
			実人数	延人数	配分金	事務費	その他	計
4	496	242	282	4,974	18,366,863	1,150,042	556,349	20,073,254
5	495	250	294	4,889	18,600,626	1,210,118	627,745	20,438,489

昨年同期より実績が下がっております。頑張って下さい。

新しく理事長就任にあたって御挨拶

理事長 高橋 義男



去る5月28日の総会において、はからずも理事長の大役を仰せつかり、この重要任務の遂行に決意を新たにしているところであります。

シルバー人材センターは、御高承のとおり、昭和50年、時の東京都知事、故美濃部亮吉氏が、その老人福祉対策の一環として、江戸川区をモデル実施団体として、高齢者事業団として発足、爾来十有八年、今や全国に574団体、25万人の会員を擁し、年間の契約総事業費、約900億円にのぼる有数の事業体に発展いたしました。

当所沢市におきましても、昭和53年10月、埼玉県下における第一号事業団として創立、ついで昭和57年4月、社団法人シルバー人材センターに移行、現在会員数500名、年間契約事業費2億4千万円を超える発展を遂げるに至りましたが、この間、事業育成に尽力された増村前理事長をはじめ、歴代役員の皆様、会員及び職員皆様の御奮闘に深く敬意を表しますと共に、これが指導協力に任じられた所沢市当局、市議会をはじめ関係行政機関、なかんずく、惜しみなく協力、援助をえていただいた各企業、あるいは公私の協力団体もしくは個人に対し、改めて深甚なる謝意を表する次第であります。

さて、今日の日本経済は、世界的な政治変革の影響をも受けて、必ずしも樂觀を許さぬ様相を呈してまいりました。

とりわけ、未曾有の高齢化社会を迎つつあるわが国の老人福祉に対する施策も、自立・自助を促す厳しいものがあることは御承知のとおりであります。

幸いにして当シルバー人材センターに結集する同志・同僚の皆様におかれでは、たゆむことなく生き甲斐を求め、自立を模索して今日あるが故に、そうした厳しさに対応する姿勢におくれを取ることはありません。

この度、新しく選任された役員一同も、そうした皆様の叱咤鞭撻をよりどころとして、日夜研鑽を怠らず、文字通り岩をもとおす槍の穂先ともなって、まっしぐらに立ち働く所存でございます。

各指導機関、協力団体におかれても旧に倍する御鞭撻を賜りますよう、併せて会員皆様のより一層の御協力を願い申し上げて御挨拶といたします。



婦人部の旅行に参加して

穂 荘 葉

「暑くなりましたネ」「夏のようですネ」。館林のつつじヶ岡公園の新緑の下を歩きながら汗を拭く、出発の時の空は嘘のような行楽日和となった。

文福茶釜でお馴染みの茂林寺の境内は山門から狸さんの像で迎えられ、本堂の中を見学。つつじヶ岡公園の花の下を通り、池の周りに出る。二年前に来た時よりも自然がなくなつたように思う。昭和62年に開館した「田山花袋記念館」で、よく収集保管された資料を見学。館林市の文化に対する考え方方に敬服する。

第二歴史資料館の門をくぐると、若葉の林の中にひっそりと建つ、文豪田山花袋の生家。明治維新前の武家屋敷が昭和37年にここに移築され、永久保存されている。東京に引っ越してゆくまでの幼い文豪田山花袋がこの玄関横の部屋で本を読んでいたであろうなどと想像して……。

周りの木々や庭の植え込みと藁屋根の家が一つになり、すばらしい美しさを造り出している。自然文学の祖である人の生家にふさわしい環境であると思う。その近くに明治の中期に建てられたと思われる「旧上毛モスリン事務所」の木造りの洋館が移築保存され、いくつかの部屋の床には赤い敷物がはられてあって、その当時はとてもハイカラな建物であったであろう。内部には民具や織物の道具が展示されてある。その時代の館林の町の産業の有様や賑わいが思われる。

普段は顔を会わせる機会のない人達と出会いを大切にして楽しい一日を過ごさせて頂き、美しい思い出をいっぱい詰めて帰る。

この研修会をお世話していただいた方達に感謝申し上げて……。



地区委員の方々を紹介します。

皆様方のご協力を!!

中 央 地 区	伊藤 義雄・石原貴美子・鈴木貞次郎
松井(柳瀬)地区	村松順四郎・伊藤貴美蔵・
	名倉 良雄・田中 一子
富 岡 地 区	浅井 廣・石沢 辰夫
小 手 指 地 区	長野 瑞穂・小井沢昂治・小松 愛子
山 口 地 区	伊藤 政一・岸 啓二・飯村 良司
吾 妻 地 区	吉田 勝三・小田 正路・斎藤チヨ子
三 ケ 島 地 区	伊東 雄幸・島田 靖・杉田 和男
新 所 沢 地 区	塚本 幸子・仁科 威郎・野田友次郎
新 所 沢 東 地 区	山川 茂・砂坪 清
所 沢 地 区	小室 恒・大塚須美子・大野ゆり子

婦人部地区リーダーが決まりました。

温かい気持ちで御協力を!!

松 井 地 区	山本 綾子
新 所 沢 地 区	塚本 幸子
三 ケ 島 地 区	大谷 信子
所 沢 地 区	大塚須美子
吾 妻 地 区	斎藤チヨ子
中 央 地 区	石原貴美子
山 口 地 区	風巻 道子
小 手 指 地 区	小松 愛子
富 岡 地 区	宮腰美代子
新 所 沢 東 地 区	生山やちよ
柳 瀬 地 区	田中 一子

職員紹介

若く見えますが一人の子持ちです!!

柳川 実子



四月一日より毎週月曜日～金曜日までの午前中、パートとして働いております。最近、大野専務の毒舌にも慣れ、毎日楽しく働いております。会員の皆様、よろしくね!!

セントラーやは、健康で働く意欲のある会員を求めています。皆さんの友人・知人・ご近所で居りましたらご一報下さい。梅雨時ですので、体に気をつけて頑張って下さい。原稿をお待ちしております。